



今月の題字
箱石 佑太君
(大沢小2年)

町のわだい

新春書き初め大会に92人 筆を持つ手に力を込めて

1月5日、町教育委員会などが主催する新春書き初め大会が行われました。会場の町中央公民館には町内の小中学生など92人が参加し、書道の上達を願い力強く筆を運びました。参加者は各学年ごとに決められた課題に取り組み、書き上げた中からそれぞれが満足いく作品を選んでいました。続いて「110番の日」記念事業として、山田交番の鎌田義正巡査による110番についての講演がクイズを交えながら行われ、子供たちは110番の仕組みや通報するときの注意点などを楽しく学んでいました。



県南地区中学校対抗駅伝 山田中男子が見事初優勝

大船渡市などが主催する第55回県南地区中学校対抗駅伝大会で、山田中学校男子が初優勝を飾りました。大会は1月14日に大船渡市で開かれ、県内の中学校89チームが出場。スタートから好位置につけた山田中は、徐々に順位を上げ、2位に14秒差をつけてトップでゴールしました。主将の沼崎くんは「優勝できてうれしいです。次は春に行われる盛岡市内一周継走大会での優勝目指して頑張りたい」と意欲を見せていました。

【出場選手】写真左から沼崎瑞希、斉藤翔太、尾形優也、柏谷秀人、山本大貴、貫洞勇樹（いずれも2年）



山田空手道協会で初げいこ 元気な掛け声で型の練習

1月7日、山田空手道協会（伊藤四郎会長）では、山田八幡宮で初げいこを行いました。空手の上達と今年一年のけいこの安全を願って毎年実施しているもので、真っ白な胴着に身を包んだ会員ら38人が参加しました。当日の天候は小雨模様でしたが、突きや蹴りを繰り返しながら発する元気な掛け声が境内いっぱい響き渡っていました。なお、同協会では武道を通じた青少年の健全育成を目的に活動しており、現在会員を募集しています。3歳から指導を行っておりますので、詳しくは伊藤会長（☎82-5051）へお問い合わせください。



ガールスカウト 育英会に温かい善意贈る 困っている人に役立てて

1月5日、本町のガールスカウト県第28団（織笠貞団委員長）が山田町育英会（会長・沼崎喜一町長）に10,564円を寄付しました。11月に行ったチャリティーバザーの収益金の一部を贈ったもので、贈呈式にはリーダーの本宿祥子さんら7人が役場を訪問。佐々木梨沙子さん（織笠小6年）が代表して「困っている人のために役立ててください」と沼崎町長に寄付金を手渡しました。これに対し沼崎町長は「温かいお心遣い、ありがとうございます。大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。



北浜地区自治会 創立20周年記念式典 結束深めさらなる発展誓う

1月20日、北浜地区自治会（武藤清吉会長・270世帯）の創立20周年記念式典が北浜防災センターで行われ、地区民や関係者ら120人が出席し、節目の年を祝いました。式典では武藤会長の式辞に続き、昭和62年1月18日の設立以来、役員として自治会活動に貢献された方々に感謝状を贈呈。来賓の沼崎喜一町長が祝辞を述べました。祝宴では地区民による踊りや歌が披露され、会場はお祝いムード一色。参加した皆さんは、これまでの活動を振り返りながら同自治会のさらなる発展を誓い合っていました。

192人が飛躍を胸に成人式 晴れて大人の仲間入り

1月7日、平成19年の町成人式が町中央公民館大ホールで開かれ、新成人192人が参加しました。主催者を代表して沼崎喜一町長が「生まれ育ったこの山田を背負って立つような気構えて頑張ってください」とあいさつ。その後、竹内英晃さん（織笠）が町民憲章を読み上げました。佐々木良一議長、佐々木俊夫県議会議員の祝辞に続き、新成人を代表して菊地伸子さん（船越）が、「本日の成人式を機に、さらに自分自身を磨き多くのことを学んでいきたい」と『はたちの誓い』を述べました。式典終了後には前教育長の木村悌郎さん（盛岡市）による講演やプレゼント抽選会などが行われ、新成人たちは和やかな雰囲気の中、大人の仲間入りを祝い合っていました。



町民歌を斉唱する新成人の皆さん（写真上）／新成人を代表して「はたちの誓い」を述べる菊地伸子さん（丸写真）